

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	基礎セミナー		
英文授業科目名	Freshman Seminar		
開講年度	2004年度	開講年次	1年次
開講学期	1学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	専門科目-専門共通科目-選択必修科目		
開講学科・専攻	システム工学科		
担当教官名	T全教官		
居室			

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
システム工学科の教育・研究内容についてのイントロダクションである。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>

<b>【教科書等】</b>

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

下記のスケジュールで行う。

実施日	テーマ	担当教官
4月13日	ガイダンス, 統計解析入門	久保木
4月20日	個別指導<1回目>	全教官
4月27日	個別指導<2回目>	全教官
5月11日	信頼性工学・品質管理入門	鈴木
5月18日	ソフトウェア工学	西
5月25日	システム工学とヒューマンインタフェース	清水
6月1日	システム及び経営システム工学入門	松井
6月8日	ことばの認知情報科学	内海
6月15日	生体工学入門	板倉
6月22日	スケジュールリング	由良
6月29日	システム・制御工学概説	萩野
7月6日	品質向上のための数理的方法	椿
7月13日	経営工学と分解生産システム	山田

個別指導では、各教官が3, 4名の学生を担当し、教官と学生との距離をなくすための小人数教育を行う。方法として、レポート課題を与え、レポート課題の報告に基づき、教官・学生で討議を行う。

上記のセミナー以外に、「電気通信大学同窓会賞賞者による学術講演会」も基礎セミナーに組み込まれている。日時・会場等は決定次第掲示する。講演会当日は出席を取る。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席, レポートの提出, プレゼンテーションなどを総合的に評価する。

### 【オフィスアワー: 授業相談】

特に設けない。

### 【学生へのメッセージ】

基礎セミナーの再履修は認めていない。履修できるのは、原則、1年次学生のみである。

### 【その他】